## 目標達成計画

事業所名 : グループホームあさひ

作成日: 令和 3 年 12 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症の方々が地域で穏やかに暮らすことができる よう、今まで以上に地域の方々との交流を深める必 要がある。	1. 地域行事への参加の機会を増やし、地域の方々に当ホームを知ってもらい、交流を深めると共に認知症に対する理解を深めてもらう。 2. 地域の方々や入居者の家族が参加できる防災訓練やイベントを開催する。	1-① 地域で行われる行事に積極的に参加する。 1-② 校下の児童館や公民館など地域に出かけ交流し、認知症理解に関する情報を発信する。 1-③ 中学生のキャリア体験や小学生の訪問の機会から交流を深め、生活状況を知ってもらい、認知症や介護に関する理解を深めてもらう。 2-① ホーム内や苑庭でカフェその他のイベントや防災訓練等を企画開催し、家族や地域の方々に多く参加してもらう。 2-② イベントを通して、認知症の方々が穏やかに生活している様子を知ってもらう。 <結果> 1- 今年は昨年に続く新型コロナウイルス感染予防対策の観点から、地域行事の開催が中止となり、参加できなかった。子供110番の家の登録認可りと戦続して、子供たちの登下校時の声掛けや見守りは継続して、子供たちの登下校時の声掛けや見守りは継続している。 2- 感染予防対策の観点から地域の方やご家族を招いてのイベントは中止した。次年度はコロナ禍でも取り組める認知症の理解や感染対策等について検討し、情報発信を行なう。	10ヶ月
2		感染対策を講じながら、認知症の方々が地域で穏 やかに暮らすことができるよう支援する。	1. 地域の方々に当ホームを知ってもらい、認知 症に対する理解を深めてもらう。 2. 防災対策や感染対策について地域の方々や 入居者の家族に情報発信する。	1-① 感染対策を講じて、地域で行われる行事に可能な限り参加する。 1-② 校下の児童館や公民館など地域の方々に、認知症理解に関する情報を発信する。 2-① ホーム内や苑庭で、認知症の方々が穏やかに生活している様子を知ってもらう。 2-②感染対策や防災対策について、地域の方々や入居者の家族に情報発信する。	10ヶ月